



7月どんぐりぐみだよ!

担当：橋本志穂

6月は、スライム、水遊び、泥んこ、と感触あそびをたくさん楽しんできました。そんな楽しいあそびを通して、お友だちとの関わりもたくさん見られるようになりました。7月からは本格的にプールあそびが始まります。水を仲立ちにして子ども同士が関わり合い、ステキな笑顔を見せてくれることを楽しみにしています。

7月の行事予定

- ★ 2日 (火) プール開き
- ★ 9日 (火) 火災訓練
- ★ 10日 (水) お泊り楽しんでねの会
(りんご・ぶどう組)
- ★ 19日 (火) お泊り楽しんでねの会
(まつぼっくり組)
- ★ 23日 (火) 交通訓練
- ★ 27日 (土) 夏祭り
- ★ 31日 (水) お楽しみ会



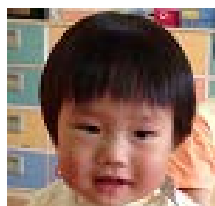
7月の絵本

- ・どんどこももんちゃん
- ・きんぎょがにげた
- ・もりのおふろ
- ・とっとこととこ
- ・おそろいパンツ
- ・あかまるちゃんとくろまるちゃん

7月のうた

- ★七夕さま
- ★トマト
- ★うみ
- ★みずあそび
- ★きれいなさかな

◎お友だち紹介 ～酒井 なおきくん(3月生まれ)～



7月よりどんぐりさんに新しいお友だちが増えました。体験保育で遊びに来てくれて、どんぐりさんも嬉しそうに顔をのぞいたり、見つめたりしていました。みなさん、よろしくお願ひします!

●運動

◆げんきいっぱい! 木製遊具あそび

ろく木、斜面、はしご、2段の飛び箱からの飛び降りジャンプなど、思いきり体を使って遊びました。立ったまま斜面を登り降りしたり、自分の力だけで飛び箱によじ登っては降りたりと、全身でバランスを取りながら歩く力や足腰が強くなってきました。

◆マイリュックを持って遠足へ

空っぽにしたリュックサックを背負って遠足に出かけました。温泉の裏山の道にはたくさん背の高いあじさいが咲いていました。保育士が抱っこすると、指先でそっと触ったり、カニを見つけると、じーっと見つめた後、興味を持って“ちょん”と触れていました。沢に着くと、冷たい山のお水を両手ですくって心地良さを感じながら、また歩き始めました。

そして広場に出るとももんちゃんが登場し、一緒に絵本“ももんちゃんぽっぽー”のごっこ遊びをしました。絵本の内容を覚えていて「しゅっしゅっぽっぽ、ぽっぽー!」とももんちゃんと一緒に電車ごっこをして帰り道もごきげんに歩いていた子どもたちでした。



◆意欲満ち溢れるリズム

子どもたちが朝から楽しみにしているのが、リズムあそびです。あんずさん・くるみさんと毎日リズムあそびを取り組んでいます。あんずさんの真似をして、手を上にあげたり、足だけバタバタ動かしたり、自分たちの番になりピアノの音がなると一斉に飛び出し全身で嬉しさを表現し弾んでいます。



子どもたちはリズムが役に立つからやりはじめるのではなく、やりたいから自然と身体が動き出します。育っていく様々な機能がやりたい意欲と共に働き始め、呼び覚まされ、今までよりもっと自由にもっと複雑な身体の実現が出来るようになると、それが嬉しくて、子どもたちはリズムが大好きになっていきます。そしてもう少し難しいものに向かって挑戦してみようと思い、期待と意欲を持ってそ

れを獲得しようとしています。リズムあそびはその一つ一つが、やりたくてたまらない子どもの表現の喜びと共にあります。全身の機能を生かし、発達させ、多くの可能性を引き出しながら、子どもの表現力と感覚を豊かに育て、自立させてくれています。

●集団

・憧れの気持ちを抱いたり、その友だちと同じものが欲しかったり、同じようにして遊びたい気持ちが強くなってきました。そうなるとうだちの持っているものを取って行ってしまったり、力づくで奪ってしまおうとしてけんかになることもしばしばです。取られたお友だちが泣いてしまうと、気になり泣いている友だちの方をじっとみえています。保育士が「〇ちゃんが返してって言うてるよ。はいどうぞってあげてくれる?」と声をかけると「はい」「ありがとう(頭を下げる)」「あはははは」と友だちと笑い合っています。ぶつかり合いの中で【わたし】だけではない【あなた】を知り【取る】ばかりではない【返す】ことを、【取られる】ばかりでない【返してもらえ】ことを経験しています。



返してくれたあとは同じものを見つけてあげることで「〇ちゃんと一緒にだね」と友だちと同じことをして「一緒にだね」ということを言葉にし、気付かせることによって、共感関係を広げ喜びを共有し、一緒にいいなという感覚を覚えていってほしいなと思います。

・リズムの糸車が好きなどんぐりさんです。あんずさんが終わってからどんぐりさんの順番ですが、あんずさんがしている時から自分たちで手をつないで準備をしているほど、楽しみで仕方がない様子です。保育士が間に入らなくても、自分たちで円を作って回り、最後の“へい!”のポーズを決めると顔を見合わせて笑いあっています。友だちとのつながりを感じられる幸せな時間が過ごせています。

●言語・認識

～こどもたちの言葉を紹介します～

★このかさ

・朝の牛乳をおかわりするのが日課のこのかささん。「ぎゅうにゅう、

おかわり、(くだ)さい」食欲旺盛です。

・朝、登園すると元気いっばいの声で挨拶してくれ、元気を分けてくれました。「せんせー」「おはよー」テラスを保育士が通るたびに「せんせー」と声をかけてくれています。「このちゃん」と声をかけてもらうのが嬉しいのです。

・自分の思いを主張したいときは「だーめ、めっ」と表情をつけて伝えようとしてくれます。

★はるまくん

・お誕生日を迎えたことが嬉しくて、みつばさんに話しかけています。「はるくん2しゃい。みっちゃんは?」「みっちゃんも2しゃい?」と、手で2を作って見せていました。

・このかさんみたいにリズムのカメが上手になりたいと「このちゃんカメじょうずー」としっかりと見てマネを続け、少しだけ自分の足が持てるようになりました。

・朝の会、正座が上手になり、「はるくん、かっこいい」とできる自分が嬉しくて仕方がないようです。

★きいさん

・ここはさんがきいさんの名前を覚えてくれると、二人で名前を呼び合いっこして友だちのつながりを深めています。「ここ(ここはちゃん)」

・おしっこが間に合わなかった時「ちっち(おしっこ)」、転んでケガをしたところを保育士に教えようと「イタイ、イタイった(した)」、お友だちが泣いていると「エンエンった」友だちの気持ちに気付き始めています。

★みつばさん

・毎日のご挨拶が上手になりました。食べる事が大好きなのではりきってご挨拶をしてくれています。「て、あーせーしょ(あわせましよう)」

・散歩先の階段を登っていた時に座り込んでじっとしていたみつばさん。保育士に「あり!あり!」と指をさして発見した事を教えてくれました。

・大好きなお友だちの名前がでるようになりました。名前を呼び

合ってにはにっこりと笑いあっています。「きいさん」

★ここはさん

・排泄が上手になり、オマルでできるたびに「しっし、でったー」とにっこり笑って、拍手をして保育士に教えてくれます。

・手洗いをするとき、友だちが洗っているのを横で見ているここはさん。「じゅんばん、しゅんばん」と言って待っていてくれました。

・「せんせ」と、はじめて保育士のことを呼んでくれたときは幸せな気持ちをもらいました。お友だちとの関わりが増え、「きい!きい!」と朝のお出迎えをしてくれ、ぎゅーっと抱きしめあったりして一緒に過ごせることを楽しみにしてくれています。

◆食事

スプーンを使って食べようとする姿が増えてきました。このかさん、はるまくん、きいさんはスプーンを下から持って食事をすることが定着してきました。まだまだ手で食べようとするがありますが、「スプーンで食べようね」「上手だね」と声をかけて意識づけてあげると意欲が湧いて取り組んでいます。みつばさんは自分で食べたいという気持ちが強く、大人の指示は“いやいや”と伝えてくれています。食べたくないな、と思っているときでも、はるまくんやこのかさんが保育士に代わってスプーンを口元まで運んであげると食べてくれています。ここはさんはいただきますをする自分でスプーンを取って、パクパクと食べています。口元でスプーンをひっくり返してしまっていますが、手を返さずに食べようねと声をかけながら進めてきて、今ではずいぶんと食べこぼしが減ってきています。自分で食べる事が嬉しくて仕方がないようです。

◆じゃがいも収穫

りんご・ぶどうさんから招待してもらい、じゃがいも収穫に参加させてもらいました。じゃがいも畑に着くと、他のクラスのお友だちが掘っていて、その様子をじっと見ていたどんぐりさん。じゃがいもがたくさん付いたままの葉つきのじゃがいもをぶ



どうさんにもらうと「がじゃいもー!」「あったー」とじゃがいもを茎から取って保育士に嬉しそうに見せてくれました。

遠足の日のには、畑の中に入り保育士と一緒にじゃがいも収穫をし、保育園まで持って帰りました。収穫したじゃがいもは、給食の中で、「おいしい」「がじゃいも、あった」とおいしく頂きました。

◆トマトだいすき「おかわりください!」

給食を食べる前に、みつばさんのおうちから頂いたトマトを子どもたちの目の前で切ってあげました。丸いトマトを順番に触っている時から、食べたくて仕方ない様子を見せていた子どもたち。目の前でスライスしていくと、「ちょうだい」と手を伸ばし、一つずつ食べると「おいしい」「おかわり」「ください」と次々におかわりをし、あっという間に一つ残さず食べてしまいました。



●手指・探索

6月は雨で外に出れず室内で過ごすことが多かったのですが、室内だからこそ楽しめる遊びを充実させることで、友だちや保育士との関係を深めてきました。

◆スライムあそび

スライムあそびは感触がおもしろく、いろいろな形にすぐに変化しやすいので、とても楽しいようでした。

初めてスライムに触れる子どもの中には、手にまとわりつく感触が苦手で見ているだけの子どもいましたが、何回か遊び、経験を積んでくると自然と手が伸び始め、自分から触ってみようとするようになりました。食紅で色をつけてあげると「りんご」「ぶどう、どうぞ」と見立て遊びも始まり、子どもたちのイメージが広がっていき子ども同士の関わりも広がる時間を過ごせました。



◆片栗粉あそび

一人に一つずつ洗面器を配り中に片栗粉を入れると、手でかきまぜて粉の感触を楽しんだ後は水を入れて遊びました。つかんで持ち

上げると、ツーツと指先からゆっくり落ちていく様子を何回も繰り返し見つめたり、固まりをつかんで広げて流れる感触を不思議そうに見つめたりと、子どもたちは飽きることなく夢中になって遊んでいました。

◆新聞あそび

びりびりと破いた新聞紙の中に寝転がって、かくれんぼをすると、「○ちゃんいないね」と声をかけてもらうのを待っています。自分のタイミングで「ばあ」と出てきたときの友だちや保育士の反応が嬉しくて何度も何度もかくれんぼが続きました。おそろいの新聞帽子を作ってあげると、鏡の前に立ち、自分の姿を見てにっこりする女の子たちの姿には笑ってしまいました。新聞一枚から「おにぎり、はいどうぞ」「おいしいね」「ジュース、乾杯！」とみたくて遊びをしたり、身体をいっぱい動かしてダイナミックに遊んだり遊びが広がり、子どもの笑顔がいっぱい見られました。



●睡眠

水あそびや泥んこあそびなど身体を動かしたときは時間いっぱいしっかりと睡眠をとることができています。湿度、気温に留意をして空調を上手く利用して眠っています。

7月はプール遊びが毎日のように待っています。暑さも増し、体力を使って遊びこむ季節ですので、夜も早めに布団に入り、たっぷりと睡眠をとらせてあげてくださいね。

●排泄

このかさん、はるまくんは、トイレの便器で排泄をするようになってきました。このかさんは、トイレットペーパーを自分で切る練習も始めています。

きいさん、みつばさん、ここはさんはオマルでの排泄をしていますが、成功した後は「しっし、でったー」と教えてくれ、保育士と一緒に拍手をして喜び合ったりしています。トイレットペーパーで拭くことも覚え始め、排泄後に保育士と一緒に拭いています。

●健康

梅雨の時期は、発熱したり、鼻水が出るようになったりと体調に変化が出やすいようでした。鼻水が出ている子には「鼻水がでたね。ティッシュで拭こうか」と声を掛けると保育士の方に駆けて来て一緒に拭いたり、フーンと鼻をかんだりしてきれいにしています。

汗をかいた活動の後は温水でシャワーをして、心地良く過ごせるように心がけてきました。汗を流し、さっぱりとすることで給食のときも食欲が落ちずによくおかわりをして食べています。

●身辺自立

・このかさんはパンツやズボンを自分ではこうとする気持ちが強くなってきました。履いた後、腰まであげるのも上手になり、できたという実感がうれしくてたまらないようです。

・はるまくんはパジャマでの午睡が始まり、襟を持って『ワン、ツー、スリー』の掛け声で上着の袖を通す練習を毎日しています。ボタンの仕組みが分かり、穴に通そうと一生懸命です。

・きいさんは自分のリュックから荷物を出して、提出するかごにはりきって入れてくれています。おしっこで濡れたら、自分でパンツとズボンをダンスから持ってきてくれるようになりました。

・みつばさんは口拭きのおしぼりを「くるくるくる～」と言いながら巻いて直すことを覚え、おしぼりケースに入れた後もリュックの中にいれてくれるようになりました。

・ここはさんは自分で荷物の始末が上手になりました。やる気がいっぱいでお手拭タオル、連絡帳と次々に片付けて、ほめられるとにっこりしとても嬉しそうに笑っています。

●造形

◆～あじさい・かたつむり製作～

あじさいを作ってみようと温泉広場の裏まで散歩に行き、あじさいを見てから製作にとりかかりました。あじさいの形に切った画用紙をあらかじめ濡らしておき、スポンジで色をつけていくと、色がにじんでひろがっていきました。保育士がしている姿を見せていると「はるくんも～」と言ったり、スポンジをちょうだいと手をのばしたりとやる



気いっぱい子どもたちでした。スポンジに絵の具をつけて渡すと、トントンと押して色がにじんでいくと「うわー」「あっ」と言ったり、手を叩いて喜んだりしていました。

かたつむり製作では手のひら、指先を使って柔らかいお花紙を丸めて卵パックに入れてかたつむりの殻に見立てました。保育士が丸めて見せると「ちょうだい」と手を伸ばし、どうにか同じように丸めようとしたり、ちぎってみたりしていました。壁面にアジサイとかたつむりを飾ってあげると「かたつむり」や「あめ」を歌いだして喜んでくれました。

●音楽

『かたつむり』『かえるのうた』『あめ』『とけいのうた』を歌ってきました。コチコチカッチンのところで指を時計にみたくて動かしたり、「でーんでんむーしむし」「(かたつむ)りー」と誰かが歌い出すと自然と口ずさむことが多いほど好きのようでした。

雨が降ってくると「あーめがあーめが」と歌い、絵本でカエルを見つけるとかえるのうたの大合唱と、歌と生活が密着して歌うことが楽しくて仕方ない様子の子どもたちでした。

●絵本



6月に読んだ絵本『こぐまちゃんのみずあそび』を使ってあそびました。絵本を読み終わった後に、子どもたちがお面をかぶってしろくまちゃんになっていると…窓を「コンコン」と叩く音がしました。「あなたはだあれ？」と聞いてみると

「こんにちは！」の声と共にこぐまちゃんがあそびにきてくれました。「こんにちは」「あそび」ととっても嬉しそうにお話してくれました。こぐまちゃんが「お水をいっぱい持ってきたけど一緒に遊んでくれる？」と尋ねると、「うん」と答えた子どもたち。新聞紙をお水に見立ててかけ合ったり、布に乗せて飛ばしたりして遊びました。隣のお部屋にいくと新聞紙がいっぱい入ったプールを見つけ、「わあ～」と大喜びでプールの中に入って身体をいっぱい動かして遊びました。絵本を通して子どもたちと一緒に雨の日も身体をいっぱい動かして楽しみました。